

# 成年後見制度の診断と鑑定に関する実態調査下調べ（速報）

～おもに自治体・家庭裁判所の干渉の観点から～

- 対象

医師14名（12月2日のシンポジウム参加者@岩手県、福島県、埼玉県、神奈川県、静岡県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県）

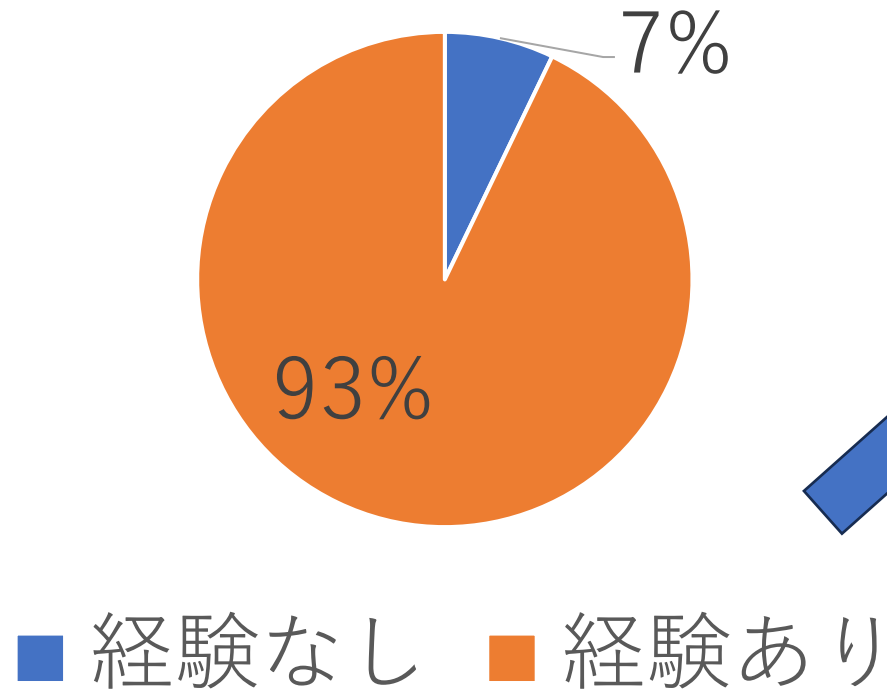
- 結果の概要

- ◆ 診断書：対象者の93%が成年後見制度の診断書作成の経験あり。作成件数は1～4件が43%、50件以上が21%。31%が自治体から類型等の要請を受け、15%が家庭裁判所から類型等の要請を受けたことがある。
- ◆ 鑑定書：対象者の50%が成年後見制度の診断書作成の経験あり。作成件数は1件・5～9件・20件以上が29%ずつ。31%が自治体から類型等の要請を受けたことがある、15%が家裁から類型等の要請を受けたことがある。
- ◆ 備考：後見等取消の診断書を書いたことがある = 15%  
後見等取消の鑑定書を書いたことがある = 0

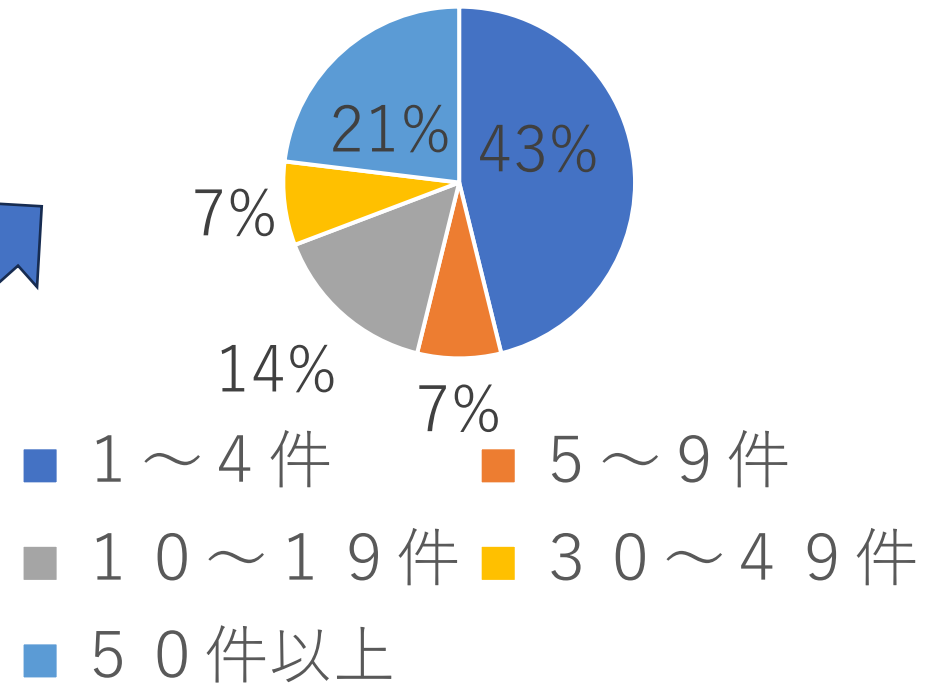
## 診断書結果 1 作成経験・実績件数

- ・参加者の93%が成年後見制度の診断書作成の経験あり
- ・作成件数は1～4件が43%、50件以上が21%

### 作成経験



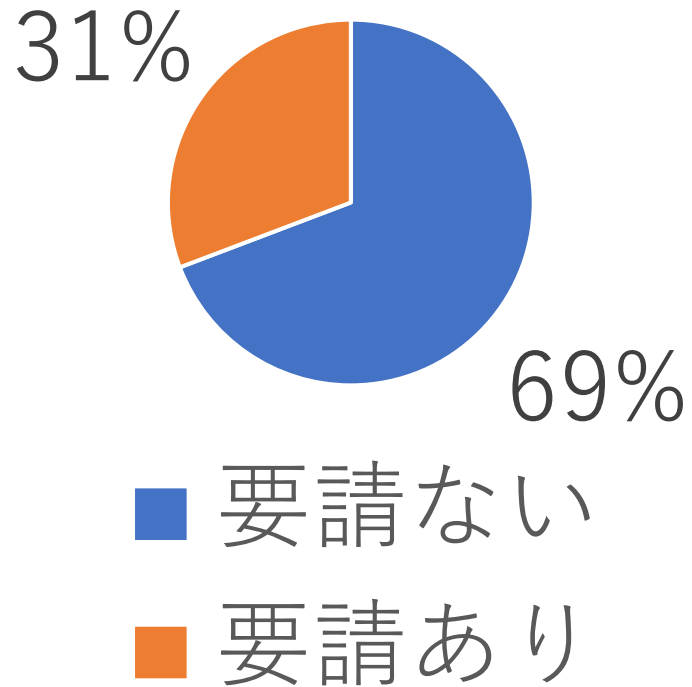
### 実績



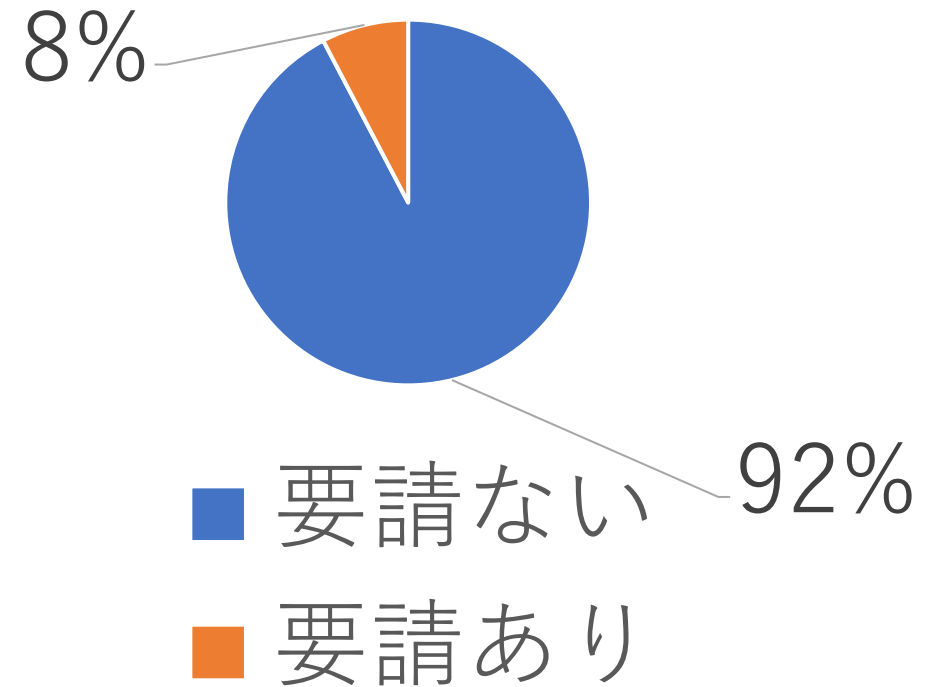
## 診断書結果 2 診断書に対する自治体干渉

- ・ 31%が、診断前に、自治体から類型等について要請を受けた
- ・ 8%が、診断後に、自治体から類型等に要請を受け、診断書を変更した

### 診断前



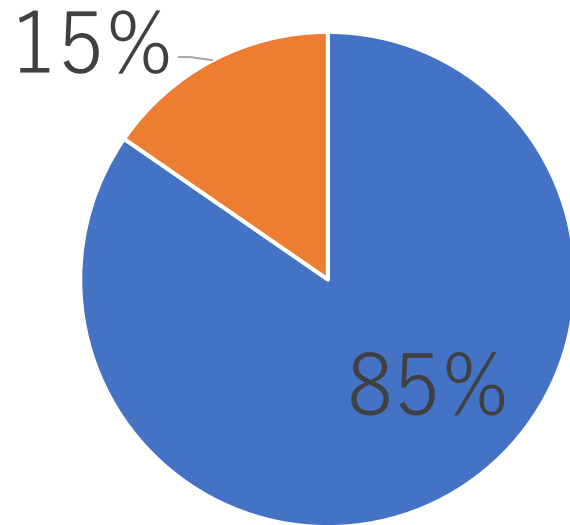
### 診断後



### 診断書結果 3 診断書に対する家庭裁判所干渉

- ・ 15%が、家裁から類型等について要請を受けた
- ・ 家裁から要請を受けたものの、いずれの医師も診断内容を変更せず

#### 家裁からの要請



■ 要請ない ■ 要請あり

備考  
家裁は持ち込まれた診断書を見るので、要請があるとしても、そのタイミングは当然に診断書作成後となる

## 鑑定結果 1 作成経験・実績件数

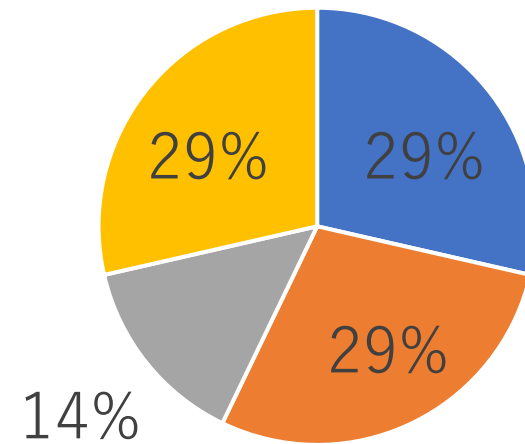
- ・参加者の50%が成年後見制度の鑑定書作成の経験あり
- ・作成件数は1件・5～9件・20件以上が29%ずつ

### 鑑定書作成経験



- 経験なし
- 経験あり

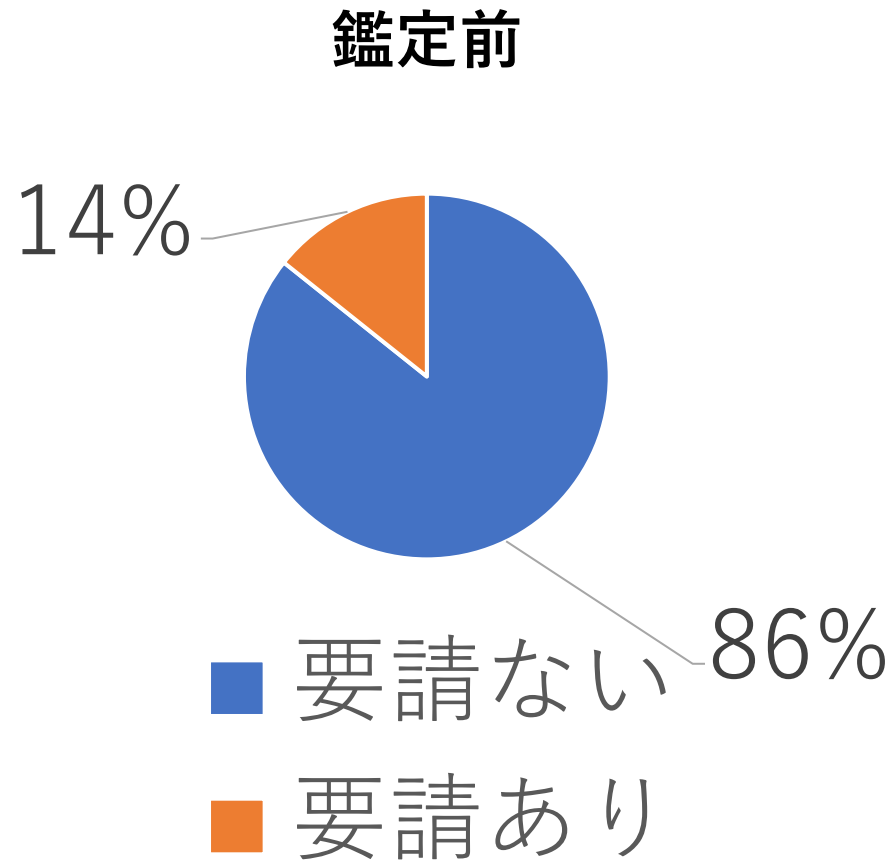
### 鑑定書実績件数



- 1件
- 5～9件
- 10～19件
- 20件以上

## 鑑定結果 2 鑑定に対する自治体干渉

14%が、鑑定前に、自治体から類型等について要請を受けたことがある

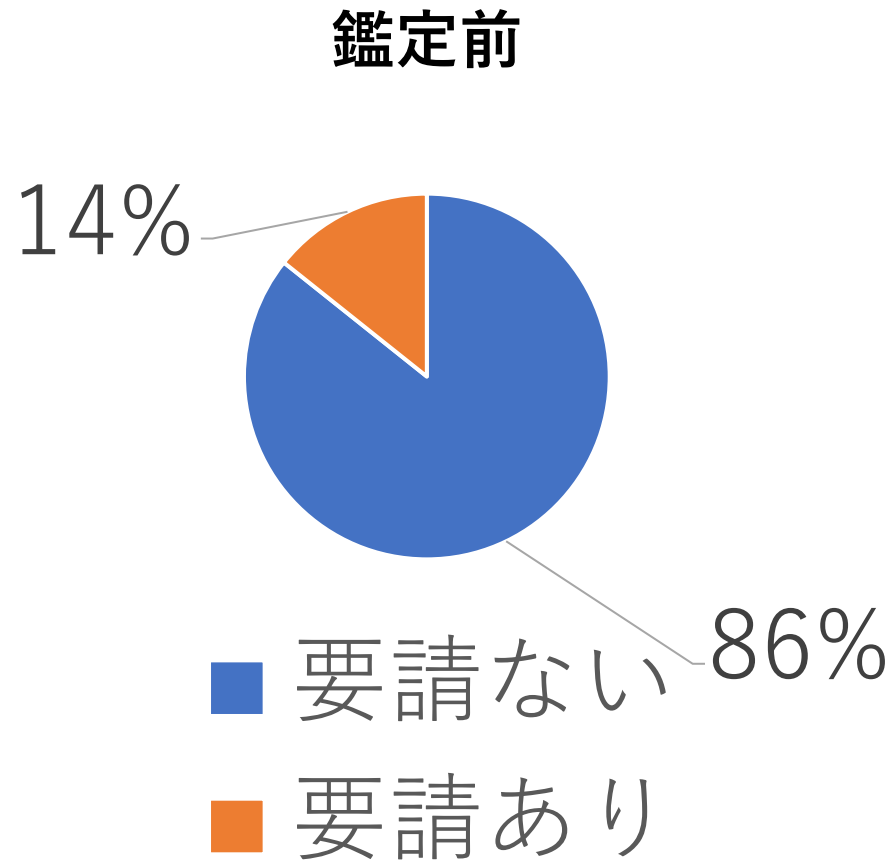


## 鑑定後

- 自治体から要請を受けた医師は0
- 鑑定前に交渉成立の可能性大

### 鑑定結果 3 鑑定書に対する家庭裁判所干渉

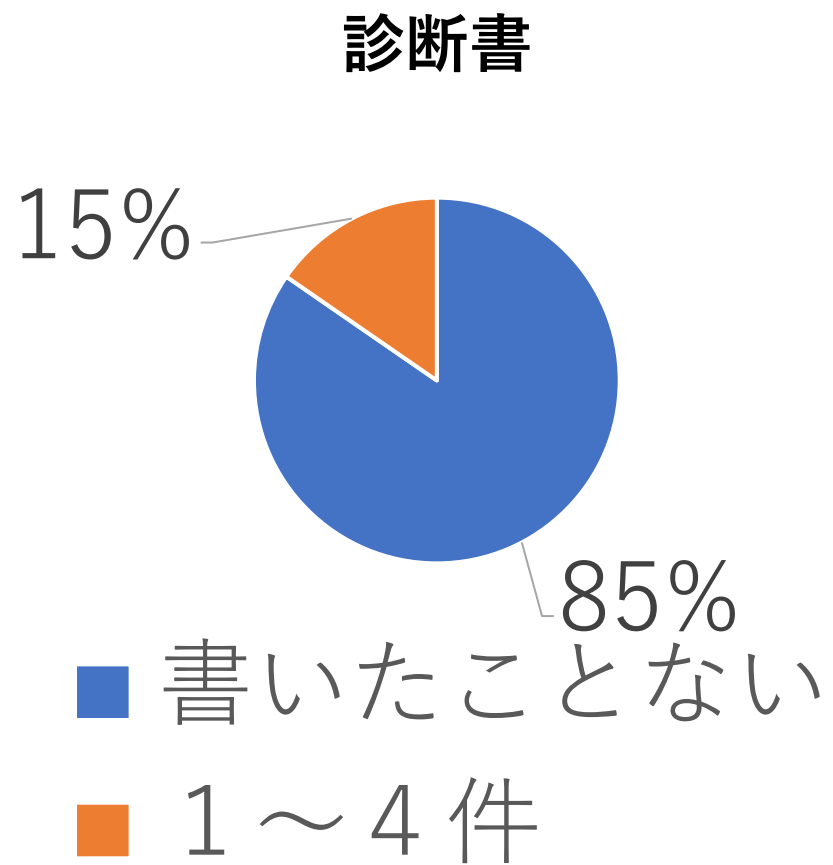
14%が、鑑定前に、家裁から類型等に要請を受けた



### 鑑定後

- 家裁から要請を受けた医師は 0
- 鑑定前に交渉成立の可能性大

## 備考 後見等取消の診断書と鑑定書



## 鑑定

全員書いたことなし